



ウェルフェア2014

Topics

- 2 祝 石本享資先生叙勲授章のお知らせ
協会賞受賞のお知らせ

代表理事コラム

- 3 「疾患別リハビリテーション料について
(法令遵守)」

- 4 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより

- 10 「地域包括ケアシステム」
推進リーダー育成のお知らせ

- 12 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会

Topics

祝 石本享資先生叙勲授章のお知らせ



石本 享資 先生

平成26年4月29日に内閣府より春の叙勲が発令され、愛知県青い鳥医療福祉センター理学療法課長の石本享資先生が『瑞宝双光章』を授章されました。ここに長年にわたるご努力に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

協会賞受賞のお知らせ

第43回定時総会にて協会賞の授賞式が行われ、愛知県理学療法士会の鈴木重行先生、植松光俊先生が受賞されました。



鈴木 重行 先生



植松 光俊 先生

代表理事コラム

「疾患別リハビリテーション料について（法令遵守）」

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

今般、県内医療機関において、疾患別リハビリテーション料に関する不適切な診療報酬の請求があった。

平成18年診療報酬改定に伴い、「理学療法、作業療法、言語療法の職種別基準で、「個別・集団訓練」の取り扱いから、「疾患別リハビリテーション基準」となり「個別訓練」のみになった。

疾患別リハビリテーション料を算定すべきリハビリテーションは、1人の従事者が1人の患者に対して重点的に個別的訓練を行う必要があると認められる場合であって、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士と患者が1対1で行うものであり、当該リハビリテーションの実施単位数は、従事者1人につき1日18単位を標準とし、週108単位までとする。ただし、1日24単位を上限とするとなっている。（医科点数表の解釈第7部リハビリテーション）

今回の案件は、病院側によると、今年3月、リハビリ

テーション室長を務める理学療法士からパワーハラスメントを受けたとの訴えが元職員の弁護士を通じてあり、その過程で、不正請求についても指摘されたものである。元職員側の指摘によると、本来は1対1で患者を診なければいけないところを複数同時に診たり、診療時間を水増ししたりした疑いがあり病院側が調査を始めた。また、平日21単位、休日24単位のノルマが課せられていたようだ。（平成26年5月24日朝日新聞）

会員諸氏には、医療機関によって実施する1日の単位数において違いはあるが、適切な個別的訓練「1単位20分」を実施し、法令を遵守することをお願いする。

ただ、リハビリテーションの質の評価が、経験年数に関係なく「1単位20分」という時間で判断されていることに、いささか疑問を感じる次第である。

最後に、今回の件で患者さんや関係機関にご迷惑ご懸念をおかけしたことに、心より深くお詫び申し上げます。

代表理事会務報告（平成26年3月1日～6月30日）

3月 1日（土）	中部リハビリテーション専門学校卒業式
3月 6日（木）	東名古屋リハビリテーション学院卒業式
3月 7日（金）	あいち福祉医療専門学校卒業式
3月 7日（金）	星城大学リハビリテーション学院卒業式
3月 8日（土）	愛知医療短期大学卒業式
3月 8日（土）	第6回理事会（TKP名古屋栄カンファレンスセンター）
3月11日（火）	第12回地域医療再生に関する多職種連携協議会（愛知県医師会館）
3月19日（水）	東海医療専門学校卒業懇親会
3月20日（木）	星城大学卒業式
3月22日（土）	日本理学療法士協会会議（田町カンファレンスセンター）
3月28日（金）	平成26年度診療報酬説明会（あいち福祉医療専門学校）
3月31日（月）	災害対策委員会（土会事務局）
4月22日（月）	災害対策委員会（土会事務局）
4月27日（土）	第1回土会理事会（TKP名古屋栄カンファレンスセンター）
4月27日（土）	土会オリエンテーション（TKP名古屋栄カンファレンスセンター）
5月10日（土）	日本理学療法士連盟会議（田町カンファレンスセンター）
5月18日（日）	第22回愛知県作業療法学会（東別院）
5月25日（日）	愛知県理学療法士総会（TKP名古屋名駅カンファレンスセンター）
5月28日（水）	イエローカードシステムにか係る成果報告会（愛知県医師会）
5月29日（木）	愛知県医務国保課（土会事務局）
6月 1日（日）	第9回愛知県言語聴覚士会学術集会（ウイंक愛知）
6月 3日（火）	愛知県医務国保課（土会事務局）
6月 6日（金）	名古屋市在宅医療・介護連携推進会議（名古屋市公館）
6月 7日（土）	東海北陸ブロック理学療法士協議会（東京）
6月 7日（土）	日本理学療法士協会理事懇談会（東京）
6月 8日（日）	第43回日本理学療法士協会定時総会（東京）
6月16日（月）	第1回地域医療再生に関する多職種連携協議会（愛知県医師会館）
6月22日（日）	土会業務推進部研修（あいち福祉医療専門学校）
6月28日（土）	平成26年度第1回学会検討特別委員会（田町カンファレンスセンター）
6月28日（土）	日本理学療法士協会学会検討委員会（田町カンファレンスセンター）

部局だより

職能局 業務推進部
部長 石田 悦二

❖業務推進部第1回研修会の報告

6月22日(日)に今年度の業務推進部主催第1回研修会を開催しました。

『理学療法(士)のこれまでと、これから』というテーマで、代表理事の鳥山喜之先生に約2時間半で講演いただきました。

参加者40名で終始和やかな雰囲気の中、内容も「医療・介護報酬に関すること」、「理学療法士を取り巻く社会情勢」、「今後の我々がどういう姿であるべきか」、また「職場環境や患者・利用者・家族・職員間のコミュニケーションにおける実践的な対応」まで非常に多岐にわたり(質疑応答では臨床的なお話もあり)、皆さん大変熱心に聴

講されていました。

研修会終了後、中堅～管理職に従事されておられる先生方からは、「今後の病院・施設の運営方針や対策の方向性が見えた」、「診療報酬改定後の具体的な対応が分かった」など、経験5年未満の先生方からは、「今後自分がどのように仕事に取り組んでいくべきか、その方向性が見えてきた」などの感想を数多くいただきました。また、その他にも多くの好評をいただき大変充実した研修会となりました。

ご参加くださった皆様ありがとうございました。部員一同感謝申し上げます。

業務推進部では、今後も皆様のお役に立てるような研修会や事業運営に努めてまいります。その際は奮ってご参加くださいますようよろしくお願いいたします。



社会局 社会部
部長 石田 智大

健康産業展「ウェルフェア2014」が開催されました。今年も名古屋市(名古屋国際見本市委員会)から当士会に出展依頼があり、愛知県理学療法士会の公益事業として出展致しました。

当士会ブースには3日間で1,077名(ウェルフェア2014総来場者数70,228名)の方に来場していただき、体力測定と運動・生活指導、および療育・健康・介護予防等の個別相談会を実施致しました。体力測定と運動・生活指導では、実際に柔軟性・筋力を測定し、その結果を基に理学療法士が現在の身体機能や今後の運動・生活についての指導を行いました。参加された方々は真剣に体力測定に取り組み、指導にも熱心に耳を傾けて

おられました。

最後になりましたが、当日の協スタッフとして多くの会員の方々、および理学療法士養成校の学生の皆様方にスタッフとして参加いただき、事故等もなく大盛況のうち無事に終了することができました。

最後になりましたが、当日のスタッフとして参加頂きました82名(3日間の延べ数:101名)の会員の方々、および理学療法養成校15名の学生の皆様方、また、本事業にご協力いただきましたブロック局長をはじめ各ブロック長の方々、および健康福祉部・小児福祉部・広報部の方々誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

今回参加できなかった会員の皆様も、来年度は是非ご参加・ご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

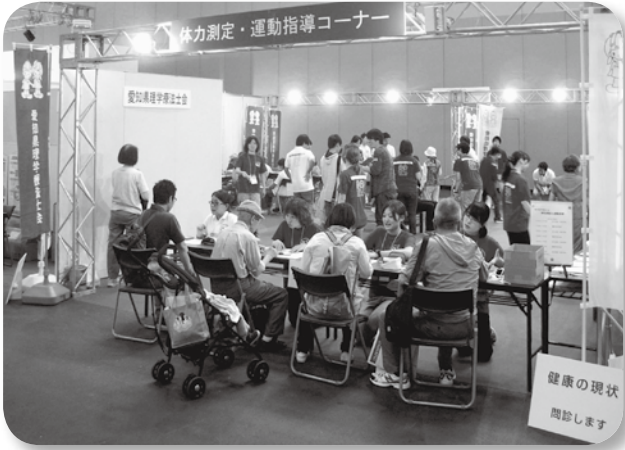
【スタッフ】

会員82名(3日間の延べ数：101名)、理学療法養成校 15名

敬称略(50音順)

愛知医療学院短期大学	荒谷 幸次 林 修司
愛知県青い鳥医療福祉センター	小笠原 徹 野々垣 聡
愛知県心身障害者コロニーこばと学園	鵜飼 宏和
愛知県心身障害者コロニー中央病院	加藤 純
愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園	深谷 佳希
あいち小児保健医療総合センター	朝日 利江
あさひ病院	水谷 仁一
あんず通所リハビリテーション(介護老人保健施設あんず)	服部 貴文
岩倉病院	上田 栞 栗原 太樹 齋藤 里奈 鈴木 一輝 辻原 愛美 藤澤 麻礼 増田 香苗 松崎 宏美
いわた整形・外科・内科クリニック	山本 昌史
鵜飼病院	石村 慶太 佐藤 隼
鵜飼リハビリテーション病院	岡庭 翔平 吉野 裕大
江崎病院	鈴木雅友武
尾張温泉リハビリかえ病院	松原 久敬 森 惣祐
偕行会リハビリテーション病院	牛田 雄美 大原 愛乃 金森 優也 廣瀬 奈央 堀江 真世
介護老人保健施設榊原	増田 智幸
刈谷記念病院	神谷 友美
後藤整形外科	舟橋 茂樹
榊原整形外科	小瀬 浩二 竹内 有三 新美 有生
佐藤病院	杉浦 真友 森 まり菜
医療法人 三九会 三九朗病院	熊沢香奈子 梶本 千夏 高尾 友里
JA愛知厚生連海南病院	石田 智大 岩田 康弘 大川 晶未
JA愛知厚生連知多厚生病院	石田江理奈 山口あすか
JA愛知厚生連豊田厚生病院	久米 梨恵 鈴木 香菜 松沢 匠 山田 恵美
(株)ジェネラス訪問看護ステーションほたる	柴田 大輔
専門学校星城大学リハビリテーション学院	本保 真
知多市民病院	西田 大介
知多リハビリテーション病院	都築 栄晴
中部リハビリテーション専門学校	杉浦 昌己
津島市民病院	森田 睦美 渡邊 良太
津島リハビリテーション病院	野村 隼大 水谷 奈央 本村 聖也
東海医療科学専門学校	清島 大資 近藤 達也
東海市立あすなろ学園	井上 善貴
豊川さくら病院	古澤 和之
豊田市こども発達センター	板倉 仁幸
豊橋市 健康部 こども発達センター	小林 秀俊
名古屋学院大学	佐藤菜穂子
尾西記念病院	並河 慎二
藤田保健衛生大学病院	佐々 遼馬 平川 夏生 山上 菜月
医療法人 名南会 名南ふれあい病院	野田 知宏
守山いつき病院	加藤 貴也 金久保さおり 山田 晃弘
八事病院	水谷 純子
やまぐち病院	関島章太郎
吉田病院	安藤 和弘 加藤 将紀 金田 敏成
老人保健施設アウン	山路 健太

愛知医療学院短期大学 (学生)	伊藤 優子 岩田 聖也 加藤 生 川上 真暉 佐藤 真美 鈴木里佳子 竹本 広大 立花 知花 田仲 美月 仲谷 直斗 松屋 俊貴
星城大学リハビリテーション学院 (学生)	石田 健太 井関 健午 貝沼 慎一 宗田 亮



社会局 健康福祉部
部長 荒谷 幸次

健康福祉部では、今後下記の公益事業を行っていきます。ぜひご参加下さい。

◆**高齢者および障がい者社会参加促進事業**

9月16日(火)に平成26年度愛知県風船バレーボール大会を日本ガイシホールにて開催します。県内高齢者および障がい者施設より、32チームの応募があり現在準備を進めています。参加スタッフの皆様よろしくお願ひします。

◆**スポーツ傷害予防事業**

◆**スポーツ傷害予防講座**

主に一般の選手、指導者を対象にスポーツ傷害予防講座を行います。日程が決定している講座のみお知らせ致します。

東三河ブロック：11月9日(日) 豊橋創造大学

名古屋東ブロック：12月13日(土) トライデント

トライデントスポーツ医療看護専門学校(予定)

詳細は、随時ホームページ等でお知らせします。

◆**高校野球サポート**

愛知県高校野球連盟愛知県大会のメディカルサポートを行っています。春期大会(5月)は、夏期大会(7月)は既に終了致しました。サポート頂いた会員の皆様、お疲れ様でした。次回は、秋期大会(10月)のサポートを実施予定です。

◆**障がい者スポーツサポート**

下記の日程で、コンディショニングサポートを行います。

大会名：障がい者バドミントン全日本選手権大会

日程：平成26年12月13日(土)～14日(日)

会場：名古屋市稲永スポーツセンター

協力スタッフを募集します(会員のみ)。下記の講習会受講が参加条件となります。

テーマ：「障がい者スポーツ講習会」

日時：平成26年11月30日(日)

10:00～14:40(予定) 受付9:30～

会場：愛知医療学院短期大学 城北キャンパス

内容：「障がい者スポーツの概要」

講師 鳥居昭久先生(愛知医療学院短期大学)

「障がい者バドミントンとスポーツ傷害」

講師 荒谷幸次先生(愛知医療学院短期大学)

「物理療法とコンディショニング」(仮)

講師 調整中

大会協力スタッフは、講習会終了後に打ち合わせを行います(30分程度)。

受講費：無料

申し込み：①氏名(ふりがな) ②所属先 ③連絡先電話番号 ④E-mailアドレス(携帯不可) ⑤経験年数 ⑥協力スタッフ希望の有無 ⑦希望日(13日・14日・両日)

①～⑦を下記アドレスまでお申し込み下さい。締切9月末日。

E-mail : mi_kenko_apta@yahoo.co.jp
(障がい者スポーツサポート事務局)
詳細はHPに案内します。スポーツ現場での活動にご興味ある会員の方はご参加ください。

❖健康増進事業

今年も「半田市セカンドライフフェスティバル」でー



社会局 小児福祉部
部長 鶴飼 宏和

第19回小児領域の地域リハビリテーション公開講座
～障害への対応～

愛知県理学療法士会小児福祉部では、障害のある子どもたちの地域生活を支援するために「小児領域の地域リハビリテーション公開講座」を開催することを計画いたしました。



社会局 広報部
部長 近藤 達也

『ウェルフェア2014』

今年度も5月23日(金)～25日(日)まで理学療法相談コーナーを設置して、ウェルフェア来場者の方々の質問ならびに相談に応じました。

日本に理学療法士が誕生して約50年になりますが、まだ認知度の低さを感じました。引き続き理学療法(士)を世間に知っていただくための活動を行ってまいります。

【相談内容】

- 階段で息切れする。どこに受診すればいいのか？
- 理学療法士の資格を取るまでの流れを知りたい。
- 理学療法士・作業療法士のどちらを子供に進めればよいか？
- 理学療法士と作業療法士の違いを知りたい。
- 養成校の数はどれくらいあるのか？



社会局 ニュース編集部
部長 安本 旭宏

今号のニュースが今年度2回目のニュースになります。ニュースは引き続き年4回(5月、8月、11月、2月)発行いたしますので、各部局・委員会の活動報告、研修会案内、求人情報等の掲載に是非ご利用ください。

般の方々を対象に、体力チェック、運動指導を行います。今年度は、11月23日(日)に開催します。

運営スタッフ参加者は、新人教育プログラムC-7「社会活動・社会貢献」に申請予定です。ぜひご協力をお願いします。詳細は、追って県士会ニュース、HP等でお知らせ致します。

障害のある子どもたちと関わっておられる先生、今後関わっていきたくておられる先生、子どもの地域生活に興味のある先生方のご参加をお待ちしております。

生涯学習基礎プログラム、新人教育プログラムの履修ポイントを申請中です。

詳細につきましては、14ページの研修会案内をご確認ください。

- 家族が訪問リハビリを拒否している。どうい対応をしたらいいか？
- 健康について不安である。
- 理学療法士の養成校に通っている。勉強がいっぱいいっぱいである。触診もわからないし、何を頑張っていればいいのか知りたい。
- 円背が進み、杖が欲しいがどこで買うのか？
- 医療保険後、リハビリを続けるにはどうしたらいいか？
- ストレッチについて知りたい。
- 福祉用具の選定について知りたい。

上記の相談を70名ほどの参加者の方々からいただきました。相談者の多くは本人もしくは家族の方々です。

また、養成校の生徒も数名が学業に対する悩みを抱えておりました。

これらの相談内容をもとに更なる活動の必要性を感じました。

ブロック局

名古屋ブロック長 都築 晃

【名古屋南ブロック研修会案内】

名古屋ブロック長の都築晃です。平成26年度の名古屋南ブロック研修会にぜひご参加ください。単位認定の詳細は、webにてご確認ください(現在準備中です)。

研修会の詳細につきましては、16ページの研修会案内をご確認ください。

常設委員会 白書委員会
委員長 西山 知佐

<白書プロジェクト2015 始動しました>

昨年末からメンバー募集をしてきました白書プロジェクトですが、準備期間を経て、今年7月から本格的に始動しました。

委員6名で企画を練り、80名近くの協力委員の協力を得ながら白書を作成します。前回の経験を振り返ると事務作業が非常に多かったため、今回は白書事務局を設け、各業務の効率化と各協力委員の業務負担軽減を図りながら運営する予定です。

白書の内容ですが、以前からお伝えしている通り、大きく次の3本立ての構成を考えております。

◆ 部局の活動紹介

2012～2014年度に行った本会の全部局、委員会の事業報告を行います。

◆ 会員個人調査

本会会員の処遇、働きがいなど、現状と課題について調査を行い、報告書を作成します。

本会全会員が対象で、2015年春に実施予定です。

前回と同様に、本会ホームページ上に特設バナーを設けます。

本体部分は5～10分程度でできるアンケートを予定しておりますので、お忙しいとは存じますが、ぜひご協力下さい。



特設委員会 災害対策委員会
委員長 鳥山 喜之

**本会が東日本大震災復興支援事業で
厚生労働大臣表彰を受けました**

昨年末に愛知県医務国保課から厚生労働大臣感謝状の推薦依頼があり、本会理事会の承認を経て、2011年12月に実施しました復興支援事業を自薦いたしました。

審査の結果、今年度早々に事務局に感謝状が届きましたので、ご報告します。会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

せっかくの大規模調査ですので、同時並行で本会に関する自由意見も伺う予定です。

いただいたご意見は白書に掲載しませんが、今後の事業運営の参考にさせていただき、可能な範囲内で本会ニュース紙面上にて公表する予定です。

◆ 医療・介護施設の実態調査

愛知県内でどんな理学療法が行われているか、カテゴリー別の施設分布などについて調査を行い、報告書を作成します。

各カテゴリーは以下の16項目を予定しています。

- 時期別…急性期、回復期、療養型、老健（入所）、通所系、訪問リハ、介護予防
- 5疾病5事業…脳卒中、循環器、糖尿病、がん、認知症、小児
- その他…運動器、呼吸器、養成校

本会全会員施設が対象で、2015年夏に実施予定です。

前回同様に、各施設に全ての質問項目を掲載した質問紙を配布しますので、該当部分に回答して返信していただきます。お忙しい中お手数をおかけしますが、ぜひご協力の程よろしくお願いいたします。

白書の報告書作成はもちろんです。地域資源分布等は今後の本会運営に活用させていただく予定です。

最後に今後の白書作成の進捗状況については、随時本会ニュースでお知らせしますので、よろしくお願いいたします。

(原稿提出期限の都合上、今回の報告となりました。ご了承下さい。)



6/8に災害対策研修会を終了しました

6/8に開催しました災害対策研修会は、無事終了いたしました。

参加者は135名、うち会員は47名、その他88名でした。職種は医師、看護師、OT、ST、介護福祉士などでした。また他県からも数名程度参加されました。

講師の水尻先生は、ご自身の被災経験をベースに医療職としての心構えやデータを元にした災害医療の役割などを紹介していただきました。清山先生は、福島での現状を紹介していただきました。特に被災者の生活状況や精神面について、マスコミ等で紹介されていない話も含まれており、衝撃を受けた方も少なくなかったようです。

参加されたきっかけとして、「PTとして災害時に何ができるか考えたい」、「災害医療に関心をもった」、「職場の防災担当だから」、「前回参加して、今回も参加しようと思った」など多岐にわたりました。

受講しての感想は、「自分が今後どう行動すべきか参考になった」、「現地話を聞いてよかった」、「想像以上の大変さが伝わってきた」などのコメントをいただきました。参加したことで何かしら得るものがあったようです。

その他の意見として、「今後も研修会を開催してほしい」、「会としての災害対策を教えてほしい」などが挙がりました。

特に後者の意見につきまして、委員会で少しずつ検討しておりますし、愛知県作業療法士会や同言語聴覚士会との話し合い、全国の理学療法士会との情報交換なども開始しております。しかし、会の内部での意思統一や関係団体との調整が難しいため、思うように進んでおりません。皆様のご要望は重々承知しておりますが、これといったものが提示できず、私たちが残念に思っております。

一方で、災害対策に関する情報提供や知識の習得などを会員に周知することも対策の一つとして重要だと考え、研修会の開催を行っています。

ご提案の件を進めていくためには、会員の皆様のご協力が欠かせません。進捗状況は随時お知らせする予定ですので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

次回研修会のお知らせ

以前お知らせしましたように、単なる座学ではなく、有事の際に各地域の情報を収集し、他職種と連携しながら臨機応変に活動できる人材の育成を目的とした研修を行います。

時期は10月を予定しておりますが、詳細は未定です。次回ニュースでは間に合わないため、概要が決まり次第、ホームページに掲載します。参加ご希望の方は、ホームページでご確認下さいますよう、お願いいたします。



「地域包括ケアシステム」推進リーダー育成を開始します

日本理学療法士協会では、『地域包括ケアシステム』を推進するにあたって、「地域ケア会議」、「介護予防」の2つの施策に重点を置き、地域ケア会議が法定化される平成27年度を目安とし、地域包括ケアシステムに関わることでできる人材の育成を始めていきます。そのための育成制度として、【地域包括ケア推進リーダー】、【介護予防推進リーダー】の2つの認証コースを設定しました。

愛知県理学療法士会はこの育成制度の導入研修と認証のための指定事業の設定及び推薦者の選定を行います。育成制度の詳細は日本理学療法士協会ホームページにご確認ください。

《推進リーダー認証までの流れ》

① リーダー登録の実施

日本理学療法士協会マイページより登録を各自で実施してください。

注) 【地域包括ケア推進リーダー】【介護予防推進リーダー】別に分かれていますので2つのリーダー登録をする際には両方に実施してください。

② e-ラーニングの受講

日本理学療法士協会マイページからe-ラーニング受講の手続きを行い受講して下さい。

注) 受講免除の資格(ケアマネージャー・認定理学療法士等)については日本理学療法士協会マイページにて確認し受講免除の申請を各自で実施してください。

注) 士会推薦者の基準は下記のように設けましたので推薦書を愛知県士会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記載後、返信用封筒に82円切手を貼付し愛知県士会事務局まで郵送してください。推薦基準を確認後返送します。各自、日本理学療法士協会へ免除申請を実施してください。

注) e-ラーニングの受講及び免除申請が認められませんが導入研修の受講(認定)ができませんのでご注意ください。

注) e-ラーニングは各リーダーごとに異なる内容となっています。

*** 9/30まで割引価格でe-ラーニングが受講できます。**

(士会推薦者の基準) 下記の1～4のいずれかに該当する場合

1 平成25・26年度に下記の指定事業に参加された方(企画運営スタッフ)

2 愛知県理学療法士会・NPO愛知県理学療法学会の理事・監事・部長・部員・各委員

3 愛知県理学療法士会・NPO愛知県理学療法学会から会議・研修等へ委員として派遣された方

4 施設代表者会議・役員研修会へ参加された方

(士会指定事業)

公益社団法人移行記念講演会及び式典・全国統一介護予防推進キャンペーン・理事会・施設代表者会議・役員研修会・各部局会議及び委員会・ウェルフェア・風船バレーボール大会・チャレンジドフェア・スポーツ障害予防事業・高野連サポート事業・半田市セカンドフェスティバル・地域リハビリテーション事業・障害者バドミントン日本選手権サポート事業・進路指導相談会・第29回東海北陸理学療法学会大会準備運営委員・愛知県理学療法学会大会準備運営委員・その他担当理事が適当と認めた事業(学術大会、研修会等への参加・発表では認められません)

③ 導入研修への参加

日本理学療法士協会マイページより参加申し込みを実施してください。(後日日程を掲載します) **尚、e-ラーニングを受講されませんと参加が認証されませんのでご注意ください(受講免除認定を含む)**

(開催予定)

第1回目 10月26日(日) 豊川市民病院(東三河ブロック研修会共催)

第2回目 11月30日(日) あいち福祉医療専門学校(職能局研修会共催)

* 両コース同時開催を予定しています。詳細は後日、愛知県理学療法士会ホームページ等で掲載します。現在、開催予定は上記の2回ですが申請状況を見てその後の開催は検討します。受講予定の方は予定の調整をお願いします。

④ 士会指定事業への参加

上記士会指定事業に参加された方(e-ラーニング受講、導入研修参加前でも申請は可能です)

平成26年9月以降の士会指定事業についてはマイページからの参加登録のシステムを利用し登録をしていただく予定ですが詳細はホームページにてお知らせします。

平成25年度及び既に開催された平成26年度士会指定事業に参加をされた場合は、参加した事業名・会員番号・所属先・申請リーダー種別を明記の上、愛知県理学療法士会事務局までE-mailにて申請をしてください。確認が取れましたら、愛知県理学療法士会事務局より日本理学療法士協会へまとめて申請をします。

注) 今後、地域包括ケアシステム推進につきましてはこの推進リーダー育成以外にも様々な取り組みが行われる可能性があります。その際には士会指定事業として指定をしていく予定ですので愛知県理学療法士会ホームページでご確認ください。

⑤ 日本理学療法士協会マイページ上で認証の確認

各自で認証結果については日本理学療法士協会マイページより確認をお願いします。

証明書等の発行については、現在日本理学療法士協会にて協議中です。

注) リーダー資格は日本理学療法士協会が会員の人材育成の質を保証するものであり、会員資格を失いますと効力を失効します。

⑥ 各推進リーダー名簿の作成・活用

愛知県理学療法士会で取得者名簿を作成・管理し愛知県等各自治体からの問い合わせに対応していきますので可能な限りのご協力をお願いします。

*** 士会推薦者とはe-ラーニング受講が免除となるのみで、導入研修の受講及び士会指定事**

業への参加は必須となります。また、e-ラーニング免除資格をお持ちの方も同様に導入研修及び士会指定事業への参加は必須となります。

*** e-ラーニングは介護保険制度や介護予防事業についての総合的な内容となりますので、受講免除対象者の方もぜひ受講をお願いします。**

担 当：地域包括ケア推進委員会
担当理事：星野 茂

* 問い合わせ・士会指定事業参加申請は「**地域包括ケア推進リーダー育成について**」としてメールにて愛知県理学療法士会事務局へお願いします。

〒461-0001 名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F

愛知県理学療法士会事務局

E-mail: office@aichi-pt.jp

愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会



第1回 日本基礎理学療法学会学術集会

合同学会



日本基礎理学療法学会 第4回学術大会

【会期】2014年11月15日(土) 13:00 ~ 16日(日) 16:00

【会場】名古屋学院大学 (名古屋キャンパス白鳥学舎)

【学術集会長】河上 敬介 名古屋大学大学院医学系研究科

【学術大会長】前島 洋 北海道大学大学院保健科学研究院

【メインテーマ】

基礎理学療法学 - 理学療法と科学のインテグレーション -

【プログラム】

●学術集会長基調講演

「基礎理学療法学-理学療法と科学のインテグレーション-」

●特別講演

「筋萎縮に対する運動・栄養介入：基礎研究の最新エビデンスと現場での応用」

藤田 聡(立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科)

●シンポジウム

「予防の理学療法—運動による脳機能の変化と障害予防—」

前島 洋(北海道大学大学院保健科学研究院)

松井 崇(新潟医療福祉大学 健康科学部、日本学術振興会特別研究員)

島田裕之(国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター)

牧迫飛雄馬(国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター)

●男女共同参画シンポジウム

「理学療法士女性研究者の現状と今後の発展—多様なロールモデル—」

オーガナイザー：李佐知子(名古屋大学大学院医学系研究科)

●ミニシンポジウム—研究最前線—

1 「高齢者の筋機能を科学する」 オーガナイザー：市橋則明(京都大学大学院医学研究科)

2 「運動イメージの効果とその理学療法への応用」

オーガナイザー：鈴木俊明(関西医療大学大学院保健医療学研究科)

3 「足部の解剖学とバイオメカニクスのインテグレーション—理学療法の再考」

オーガナイザー：荒川高光(神戸大学大学院保健学研究科)

4 「理学療法評価学—臨床研究と基礎研究のインテグレーション」

～疾患特異的評価指標の改定の背景にある基礎研究～

オーガナイザー：中山恭秀(東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科)

●一般演題

口述発表、ポスター発表

事務局

第1回 日本基礎理学療法学会学術集会事務局
縣 信秀 (常葉大学保健医療学部理学療法学科)
E-mail : jimu@jpta-jptf-congress.jp

日本基礎理学療法学会 第4回学術大会事務局
山口智史 (慶應義塾大学リハビリテーション医学教室)
E-mail : jptf2014-gakkai@umin.ac.jp

※演題登録等詳細はホームページをご覧ください。 <http://jpta-jptf-congress.jp/>



◎第24回 愛知県理学療法学会学術大会

会 期：平成27年3月1日(日)

会 場：名古屋国際会議場

名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL 052-683-7711

テーマ：「痛みと向きあう」

担当ブロック：尾張ブロック

大会長 肥田 朋子(名古屋学院大学)

準備委員長 赤木 充宏(名古屋学院大学)

大会事務局 名古屋学院大学 リハビリテーション学部 渡邊 晶規

〒480-1298 愛知県瀬戸市上品野町1350

運営事務局 株式会社 オフィステイクワン 〒461-0004 名古屋市東区葵3-12-7

TEL：052-930-6145 E-mail：apta24@cs-oto.com

募集要項

発表形式：口述発表およびポスター発表。

詳細はHPアップ後の募集要項をご参照ください。

演 題 数：100題予定(口述50題、ポスター50題)

募集期間：平成26年10月22日(水)

14時～11月5日(水)14時 時間厳守

応募資格：筆頭演者は以下の条件を満たすことが必須です。

1. NPO法人愛知県理学療法学会の会員であること
2. 現在会員以外の方においては、会期までに入会手続きを完了される方

応募方法：オープンカンファレンスシステムによるWeb登録のみとなります。

1. 第24回愛知県理学療法学会学術大会HP(後日アップ予定)の演題募集へアクセスし、案内に従って登録を進めてください。その際、事前にワープロソフト等で文章を作成しておき、コピー&ペーストで入力するとスムーズに行えます。
2. 登録の際に入力されたEメールアドレス宛に登録完了通知が自動送信されます。メールアドレスの入力ミスにご注意ください。

抄録原稿：口述発表、ポスター発表とも演題名は全角40字以内、抄録本文は800字以内で作成してください。詳細はHPアップ後の抄録作成要領をご参照ください。

新人教育プログラム：発表者は「C-6症例発表」の単位を認定します。

その他の講演に関する単位の読み替えについては現在検討中です。

履修ポイント(新人プログラム修了者)：

参加：10ポイント 発表：5ポイント加算

*詳細については、後日郵送のプログラム・抄録集もしくはHPをご覧ください。

演題登録に関する問い合わせ先

第24回愛知県理学療法学会学術大会 学術局 城 由起子

E-mail：apta24@cs-oto.com

◎第19回小児領域の地域リハビリテーション公開講座 ～障害への対応～

愛知県理学療法士会小児福祉部では、障害のある子どもたちの地域生活を支援するために「小児領域の地域リハビリテーション公開講座」を下記日程にて開催することを計画いたしました。

障害のある子どもたちと関わっておられる先生、今後関わっていききたいと考えておられる先生、子どもの地域生活に興味のある先生方のご参加をお待ちしております。

生涯学習基礎プログラム、新人教育プログラムの履修ポイントを申請中です。

1 講座予定

(1) 平成26年10月12日(日) 10:00～12:00

「障害があるお子さんの栄養管理について」

講 師：福祉型児童発達支援センターなのはな 施設長 管理栄養士 海老子 里美 先生

(2) 平成26年11月9日(日) 10:00～14:30

「障害児者への地域サービスについて ～制度と実際～(Ⅰ)」

①制度について (10:00～11:45)

講 師：日進市子ども発達支援センター センター長 熊谷 豊 先生

②実際の活動について(12:45～14:30)

講 師：大府市発達支援センターおひさま 主任 保育士 西川 いづみ 先生

(3) 平成26年12月14日(日) 10:00～14:30

「障害児者への地域サービスについて ～制度と実際～(Ⅱ)」

①制度について (10:00～11:45)

「医療型障害児入所施設(肢体不自由児)の支援の実際～地域で本人らしく安心して暮らせるように～」

講 師：愛知県青い鳥医療福祉センターなのはな棟 支援員
障害者相談支援専門員 坂井 恵 先生

②実際の活動について(12:45～14:30)

講 師：子どもと福祉の相談センターひかりのかけ橋 所長 大南友幸 先生

2 会 場 TKP名古屋駅前カンファレンスセンター 8F ホール8A

※名古屋駅 桜通口下車 徒歩5分 (地図別紙参照下さい)

3 参加費 無料

4 参加申し込み方法

【方 法】Eメールにて(参加申込み、問い合わせともに)

件名に“公開講座の件”と入力してください。パソコン、携帯電話からでも構いません。

【記載事項】下記参照下さい。(日本理学療法士協会会員と協会会員以外の方で、異なります。)

*** 日本理学療法士協会会員の方 ***

① 氏名(フリガナ) ② 性別 ③ 所属士会と番号(愛知県以外の方) ④ 会員番号(8桁)

⑤ 生年月日 ⑥ 施設名(自宅会員の場合は「自宅」) ⑦ 参加講座(番号)

*氏名には必ずフリガナ(カタカナ)をつけて下さい。

*参加講座については、番号(1)～(3)を記入して下さい。

*** 協会員以外の方 ***

氏名(フリガナ)	職 種	施設名・市町村名	参加講座(番号)
*複数で申し込まれる方は代表者に○印を付けてください。			
*氏名には必ずフリガナ(カタカナ)をつけて下さい。			
*参加講座については、番号(1)～(3)を記入して下さい。			

【申込期限】 9月30日(火)まで

【申込み先】 Eメールアドレス：hiroказu_ukai@yahoo.co.jp

(@は全角表記しています。半角でアドレス作成して下さい。)

愛知県心身障害者コロニーこぼと学園 鶴飼宏和

【注意事項】

- ・ 業務多忙のため、電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ・ 申し込まれた方は、全員参加できる予定です。ご参加下さい。受付確認の返信はいたしませんので、ご了承下さい。
- ・ 参加人数を把握するために事前申し込みをさせていただいております。当日参加も可能です。お気軽にお越し下さい。日本理学療法士協会の方で事前申し込みされず当日参加される場合は会員証をお持ちください。
- ・ 事前に質問等がありましたら、参加連絡とともにEメールにてお知らせ下さい。

【会場地図】

所在地：〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル

名古屋駅 桜通口下車 徒歩5分 ※ビル1階にはセブンイレブンがあります



【名古屋南ブロック研修会】

日 時：平成26年10月12日(日)
13:30～16:30(受付13:10～)
会 場：栄ガスビル 5階 会議室501
愛知県名古屋市中区栄三丁目15-33

参加費：無料

内 容：

特別講演1 13:30～15:00
テーマ「ロボットが変えるリハビリテーション
～運動療法を振り返りながら～」

講師：藤田保健衛生大学病院
リハビリテーション部 加藤 正樹 先生

特別講演2 15:00～16:30
テーマ「ロボット工学が変えるリハビリテーション
～二関節筋の運動制御～」

講師：星城大学
リハビリテーション学部 阿部 友和 先生

(参加申し込みについて)

特別講演1、2はそれぞれ参加申し込みが必要です。
会員番号 氏名(ふりがな含む) 希望する講演を記入し下記の宛先までメールでお申し込み下さい。当日
会員カード持参をお願いします。

参加申し込み期間：案内到着より定員100名になり
次第終了(最終締切日9/30)します。

ポイント：新プロ対象 C-1 神経疾患の理学療法
(現在申請中)

履修ポイント10p(現在申請中)

ポイントは現在申請中です。確定については、今後
webでの周知をお待ちください。

E-mail：藤田保健衛生大学病院 山田純也

メールアドレスptnagoyaminami@gmail.com

【専門領域研究部 第1回研修会のお知らせ】

日 時：平成26年10月5日(日) 10:00～16:10
会 場：トライデントスポーツ医療看護専門学校
(名古屋市千種区今池 1-5-31)

テーマ：「吸引の基礎知識と実施方法」
講 師：小林美和先生(愛知医科大学病院看護師長)

内 容：10:00～12:00
講義：人工呼吸器の基礎と吸引のための基礎知識
13:00～16:10

実習：吸引機器の取り扱い方法と吸引方法の実習
(吸引実習用の人形を使用)

参加費：1,000円(愛知県理学療法士会 非会員または
休会者の場合5,000円)

定員数：30名(定員を超えた場合は、抽選で決定します。)

対象者：愛知県理学療法士会 会員・新人教育プログラ

ム修了者向け
(新人教育プログラム未修了者、愛知県理学療
法士会 非会員の方も申し込み可能ですが、抽
選の優先順位は低くなります。)

申し込み方法：往復葉書にて申し込み(締切9月5日
必着)

往復葉書に下記の(1)～(9)を記載して下さい
(第1回研修会受講希望と記載)。

- (1) 氏名・ふりがな
- (2) 所属施設
- (3) 所属施設の住所(自宅会員は自宅住所)
- (4) 所属施設の電話番号(自宅会員は自宅電話
番号)
- (5) 経験年数
- (6) 愛知県理学療法士会 会員・非会員の別
(非会員の場合は所属士会名または職種を
記載)
- (7) 新人教育プログラムの修了・未修了
- (8) 会員番号(8ケタ)
- (9) メールアドレス

*抽選の結果は、9月16日頃に葉書にてお知
らせいたします

申し込み先：〒458-0813
名古屋市緑区藤塚3丁目2704
相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

問い合わせ先：
相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信
TEL：052-878-3711
新人教育プログラム・履修ポイント：未定
(決定次第、ホームページ・
<http://www.aichi-npopt.jp>にてお知らせし
ます。)



【専門領域研究部 第2回研修会のお知らせ】

日 時：平成26年12月7日(日) 10:00～16:00

会 場：あいち医療福祉専門学校2号館
(名古屋市熱田区金山町1-7-13)

テーマ：「脳卒中の日常動作（基本動作）の再構築」

講 師：富田昌夫先生（藤田保健衛生大学医療科学部
リハビリテーション学科 理学療法士）

内 容：10:00～12:00 講義
13:00～16:00 実技

参加費：1,000円（愛知県理学療法士会 非会員または
休会者の場合5,000円）

定員数：30名（定員を超えた場合は、抽選で決定します。）

対象者：愛知県理学療法士会 会員・新人教育プログラ
ム修了者向け
(新人教育プログラム未修了者、愛知県理学療
法士会 非会員の方も申し込み可能ですが、抽
選の優先順位は低くなります.)

申し込み方法：往復葉書にて申し込み（締切11月7日
必着）

往復葉書に下記の(1)～(9)を記載して下さい
(第2回研修会受講希望と記載)。

- (1) 氏名・ふりがな
- (2) 所属施設
- (3) 所属施設の住所（自宅会員は自宅住所）
- (4) 所属施設の電話番号（自宅会員は自宅電話
番号）
- (5) 経験年数
- (6) 愛知県理学療法士会 会員・非会員の別
(非会員の場合は所属士会名または職種を
記載)
- (7) 新人教育プログラムの修了・未修了
- (8) 会員番号（8ケタ）
- (9) メールアドレス

* 抽選の結果は、11月17日頃に葉書にてお
知らせいたします。

申し込み先：〒458-0813

名古屋市緑区藤塚3丁目2704

相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

問い合わせ先：

相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

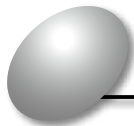
TEL：052-878-3711

新人教育プログラム・履修ポイント：未定

(決定次第、ホームページ・

<http://www.aichi-npopt.jp>にてお知らせし
ます。)





その他の研修会

◎第51回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日 時：平成26年9月7日(日)
13:00～16:20(開場12:30)

内 容：テーマ：糖尿病POCT(臨床現場血糖即時検査)機器を使ってみよう!
講演1「POCT機器を理解しよう」
講演2「糖尿病POCT機器の特徴と性能」
実習「POCT機器を使ってみよう!」

講 師：講演1 刈谷豊田総合病院
臨床検査技師 吉田光徳
講演2 刈谷豊田総合病院
高浜分院臨床検査技師 安田 誠
実 習 大同病院臨床検査技師 渡辺美加

会 場：名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟3階
講堂(名古屋市昭和区鶴舞65:JR中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5分)

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料
その他参加者 1,000円

定 員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい

締 切：特にありません

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：一般社団法人 愛知県理学療法士会

その他：・糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として2群1単位が認定される予定です。
・本研修会は、参加により(公社)日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士(代謝)資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、5ポイント(大項目2-6)が取得できる予定です(現在申請中)。参加時にPT協会会員番号が必要ですのでご準備ください。

・問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局
医療法人社団喜峰会東海記念病院
藍川智津(mail:aichicde2003@yahoo.co.jp)、または医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕(TEL:0568-85-0077)

◎講演会「障害児・者の発達と老化、そして二次障害に対するリハビリテーション～講義と筋膜リリースの実技講習～」

日 時：2014年9月7日(日) 午前10時00分～午後4時00分予定(受付:午前9時30分開始)

内 容：1) 脳性まひ・重度心身障害児・者の発達と老化、二次障害
2) 脳性まひ・重度心身障害児・者の変化を捉えることが出来る評価
3) 筋膜リリースの理論と実際(実技指導)

講 師：中 徹 先生(群馬パース大学保健学部理学療法学科 学科長)

会 場：国際医学技術専門学校 4階 講堂
(名古屋市西区則武新町3-1-46)
地下鉄亀島下車3分
※駐車場はありませんので公共交通機関でお越しください。

受講費：3,000円

定 員：50名
※応募者多数の場合、先着順とします。動きやすい服装でご参加下さい。

申込先：*お名前、職業、連絡先、講演会についてのご希望などを明記の上、下記アドレス、又はFAXにてお申し込みください。
(参加の可否を早めに返信いたします。無ければ再度連絡を。)

メール：福祉施設等リハビリテーション関連スタッフ交流会
前田勝彦(かなめ病院・障害者支援施設あすかPT)
fukushirihak@yahoo.co.jp
(a_kの間にアンダーバーあり)

FAX：愛厚 希全の里 リハビリテーション
鈴木昭雄(OT):0533-93-1653

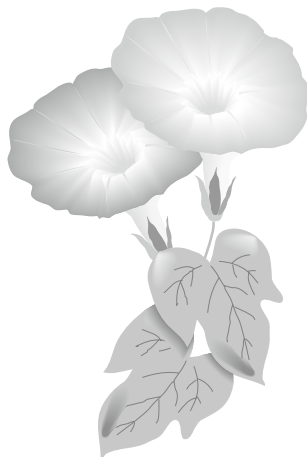
締 切：2014年8月25日

主 催：福祉施設等リハビリテーション関連スタッフ交流会

その他：各自スリッパの持参・昼食の持参をお願い致します。

◎日本認知神経リハビリテーション学会 主催 ベーシックコース(愛知会場)

日 時：平成26年9月13日(土)～15日(月・祝日)
 内 容：認知神経リハビリテーションの基礎的知見と臨床実践
 講 師：尾崎正典(コースコーディネーター、尾張温泉リハビリかえ病院・作業療法士)・荻野敏(国府病院・理学療法士)・園田義顕(高知医療学院・理学療法士)・首藤康聡(岡崎南病院・理学療法士)
 会 場：国際医学技術専門学校・理学療法学科校舎
 受講費：20,000円
 定 員：60名
 申込先：日本認知神経リハビリ学会HP
 (<http://www.ctejapan.com/>) からお申し込み下さい。
 締 切：定員に達し次第終了とさせていただきます。
 主 催：日本認知神経リハビリテーション学会
 その他：問い合わせ先：
 首藤康聡(岡崎南病院病院・理学療法士)
 e-mail：aichibasic2014@yahoo.co.jp
 (お問い合わせはe-mailのみでお願いします)



◎合同会社 gene 主催セミナー①

『がんのターミナルケアにおけるコミュニケーション』
 日 時：2014年9月23日(火・祝)
 10:00～16:00(受付9:30～)
 内 容：がんのターミナルケアでは、本人や家族は様々な苦悩や心理的問題を抱えている。そのような状況で、どのようにコミュニケーションを取ると良いかを考えることは重要である。コミュニケーションの取り方に絶対的な正解があるわけではないが、より良い対応の仕方をおこの研修会を通し考えていただきたい。本研修会では、がん患者が抱えやすい悩みと心理的問題、基本的なコミュニケーションスキル、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士としての関わり方などについて検討を行う。
 講 師：高倉 保幸 先生(埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科 教授・理学療法士)
 國澤 洋介 先生(埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科 准教授・理学療法士)
 会 場：今池ガスビル 7階 B会議室(愛知県名古屋市千種区今池1-8-8)
 受講費：12,500円(税込)
 定 員：60名
 申込先：合同会社 gene ホームページ (www.gene-llc.jp) よりお願い致します。
 締 切：定員になり次第締め切り
 主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー②

『小児リハビリテーション入門』
 日 時：2014年9月28日(日) 10:00～16:00
 (受付9:30～)
 内 容：子どもたちの保護者から施設が遠方のため、あるいはリハビリ実施回数が少ないため他にリハビリをしてもらえないところはないかと相談を受けることが多い。小児リハビリテーションに携わる中でよく耳にする言葉に「小児は見たことがないから」「触ったことがないからリハビリはできない」といった内容に出くわすことが多い。養成校では小児に対する講義や実習先が少ないため経験したことがないからということが理由と思われるがそれだけではないだろう。

小児疾患自体が非常に複雑で難しい。神経生理学的アプローチをしないと小児のリハビリはできない、といった先入観が多いのかもしれない。そういった不安を取り除くことで小児専門施設だけでなく一般病院や訪問看護ステーションで働くスタッフが、こどもたちの身体や生活、家族の支援を行うことができれば新たなリハビリサービスの展開が広がる。

今回、脳性麻痺を中心に脳性麻痺の理解とその問題、解決に向けた考え方、治療手技として「上田法」のお話をしようと思います。

講師：山本 佳司 先生（愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園 訓練課 主査・理学療法士）

会場：名古屋市中小企業振興会館 4階 第7会議室（愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3）

受講費：12,500円（税込）

定員：80名

申込先：合同会社geneホームページ
(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー③

『頸部～肩甲帯のIDストレッチとその臨床応用』

日時：2014年10月5日(日) 10:00～16:00
(受付9:30～)

内容：頸部～肩甲帯のIDストレッチの理論的背景と適応について説明する。

今回、特に頸部～肩甲帯への問題にフォーカスしているのは脳卒中などの中枢神経疾患、整形外科疾患、呼吸障害および嚥下障害において様々な問題を呈する部位であり、その部分の疼痛緩和および筋緊張の抑制そしてパフォーマンスの向上を目指すものである。

■内容

IDストレッチの理論的背景

頸部～肩甲帯のIDストレッチの実技

講師：鈴木 重行 先生（名古屋大学 医学部保健学科 理学療法専攻 教授・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場 1号館3階 会議室133+134
(愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1)

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：合同会社geneホームページ
(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー④

『肩関節周囲炎と脳卒中後の肩の痛みの評価と治療』

日時：2014年10月13日(月・祝)
10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：肩関節疾患では、その関節構造の形態的・機能的な複雑さから評価・治療が進まないことも多々あります。

特に、肩関節周囲炎と脳卒中後の肩の痛みは臨床上、非常に高頻度で遭遇いたします。

これらの痛みの評価と治療に特化した講義をこの度企画いたしました。

内容としては

1. 肩関節の機能解剖の復習
2. 整形疾患の肩として、肩関節周囲炎について（原因、病態、評価、治療）
3. 中枢神経疾患の肩として、脳卒中後の肩の痛みについて（原因、病態、評価、治療）
4. 実技—評価、治療でポイントとなる点についてご講義いただきます

講師：河尻 博幸 先生（愛知医科大学病院 リハビリテーション部 主任・理学療法士）

飯田 博己 先生（愛知医科大学病院 リハビリテーション部 主任・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場 2号館2階 会議室222+223
(愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1)

受講費：8,500円（税込）

定員：80名

申込先：合同会社geneホームページ
(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー⑤

『ダイナミックバランスコントロール～

重力に適応した姿勢制御能力の獲得と転倒予防』

日時：2014年10月13日(月・祝)
10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：起立着座動作や歩行能力を獲得するためには、

安定したバランス能力が要求される。

ただ単に重力に逆らって身体重心を移動させれば良いというものではない。動的場面におけるダイナミックなバランス制御は、重力と慣性力と支持基底面の関係を合目的に制御する必要がある。

これまでの動作訓練は、重力に打ち勝って目的動作を遂行するために関節運動を制御すること（フォームを作ること）に主眼が置かれていた。また、転倒予防の視点は、支持基底面内で身体重心の動揺を小さくするというものであった。

しかし、動作場面ではダイナミックな姿勢制御が要求されるため、むしろ身体重心を積極的に加減速し、「運動の勢い」を利用した姿勢制御が必要となる。この視点がこれまでの動作訓練の中には欠落していた。「運動の勢い」と支持基底面とを制御し、重力環境に適応する姿勢制御能力の基盤は進化のプロセスの中で抗重力方向への積極的な伸展活動の中で獲得されてきた。

加齢変化や身体機能の障害により、この機能が失われる。姿勢制御のメカニズムは、ロボット工学や神経科学の発展により多くの事が明らかとなってきている。

本講習会では、ロボット工学や神経科学を基盤として、新たな試みとして「重力適応のための姿勢制御と治療アプローチの実際」について紹介をしたい。

講 師：石井 慎一郎 先生（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 教授・理学療法士）

会 場：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール
（愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3）

受講費：12,500円（税込）

定 員：250名

申込先：合同会社 gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑥

『リハスタッフのためのトランスファーの考え方～

人に指導・助言するためのポイントを中心に』

日 時：2014年11月16日（日）

10:00～16:00（受付9:30～）

内 容：我々リハスタッフは、「トランスファーが上手な人」と回りのスタッフから見られていることが多く、医療や介護の現場において指導や助言を求められることも少なくはありません。しかしながら、実際に行われている介助法は運搬的なリフティングが多く、運動力学的な視点からの技術とは言い難い状況です。このために、「介助は力を要すもの」「きついもの」とわれわれ、移乗介助が敬遠される一つの要因となっているようです。

理学療法士が備えている解剖・運動学や動作分析を応用することにより、より少ない介助で効果的な移動動作を促すことは決して難しいことではありません。運搬的な介助から相手の重心を誘導することにより、介助者の動作が楽になると共に非介助者の自然な動きを引き出すことにも繋がります。急性期治療場面での離床や治療台での身体操作、回復期や生活期における生活動作の指導にも応用することが出来ます。

手技の「コツ」といわれるものは経験的に体験して取得するものだけではなく、科学的にも十分説明できるものと考えています。これらの意味を知る事でチームスタッフや家族に指導する為のポイントを学んで頂ければと思っています。

■プログラム

・総論 1.リハスタッフのためのトランスファーの考え方 2.移動介助のコツ

・各論 1.寝返り 2.臥位移動 3.起き上がり 4.座位移動 5.立ち上がり 6.移乗 7.車いすでの姿勢矯正 8.二人介助 9.床上動作

講 師：高橋 知良 先生（医療法人 立清会 介護老人保健施設 清流荘・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場 2号館2階 会議室222+223
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定 員：70名

申込先：合同会社 gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑦

『肩関節周囲炎に対する最新の知見と運動療法の実際』

日 時：2014年11月30日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：肩関節周囲炎は50代前後に発症する原因不明の肩関節疾患である。

予後は比較的良好であるが肩関節の強い疼痛と可動域制限を引き起こし、日常生活を困難にする。

治療は通常、保存的治療が選択され理学療法が重要な役割を担う。

そこで本講演では肩関節周囲炎の病態、診断・評価、保存的治療、手術後リハビリテーションについて過去から最新までの知見を紹介する。

それとともに肩関節の解剖、バイオメカニクスなどの基礎知識を確認し、どのように臨床応用していくか実技のデモンストレーションも交えて解説する。

講 師：村木 孝行 先生（東北大学病院 リハビリテーション部・理学療法士）

会 場：栄ガスビル 5階 501会議室
（愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号）

受講費：12,500円（税込）

定 員：90名

申込先：合同会社 gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑧

『四肢外傷の単純X線像の読影と運動療法への応用』

日 時：2014年12月7日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：整形外科疾患のほとんどの患者に施行される検査、それは単純X線撮影です。

医師が診断と治療方法の選択、そして経過観察に利用するその画像は、さらに多くの有用な情報を我々に提供してくれます。

それは骨折後の関節機能障害の原因となる軟部組織の問題と関係し、有効で効率的な運動療法の立案に役立つものです。あなたは単純X線像からそれらの情報を読み取ることができでしょうか？

本セミナーでは下記の内容で、四肢外傷を対象とした単純X線像読影のコツをお伝えします。翌日から使える、そして応用のできる、そんな読影力を身につけるために、ワークショップ形式のトレーニングも予定しています。

1. 正常画像解剖を学ぶ（画像を描くコツ）
2. 四肢外傷のX線像の見かた
3. 一般的手術法のX線像
4. X線像の運動療法への利用
5. 運動療法に役立つ読影トレーニング

講 師：浅野 昭裕 先生（碧南市民病院 リハビリテーション室長・理学療法士）

会 場：名古屋市中小企業振興会館 4階 第3会議室
（愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3）

受講費：12,500円（税込）

定 員：70名

申込先：合同会社 gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑨

『呼吸器ケア・リハをする人のための基礎技術～聴診・打診・触診を中心に』

日 時：2014年12月7日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：今回は実技中心のセミナーを井上先生にお願いいたしました。

フィジカルアセスメントを行う上で非常に有効な方法を先生からご教授頂きます。

■講義内容

- ・座学 聴診部位の確認
呼吸器疾患における聴診の意義
嚙下障害における聴診の意義
副雑音の意味
- ・実技 呼吸音の確認
嚙下音の確認
誤嚥スクリーニング検査、胸部・頸部聴診法（CCA）
同時に胸腹部の打診・触診

グループディスカッション 症例検討など

講 師：井上 登太 先生（みえ呼吸嚙下リハビリクリニック 院長・医師）

会 場：今池ガスビル 7階 B会議室

(愛知県名古屋市千種区今池 1-8-8)

受講費：12,500円 (税込)

定員：70名

申込先：合同会社 gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑩

『コメディカルスタッフのためのリハ栄養の基礎知識』

日時：2014年12月14日 (日)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：リハビリテーション (以下、リハ) を必要とする障害者や高齢者に低栄養を認めることは少なくない。

欧米では入院患者の30%～50%に低栄養を認めるという報告がある。特に高齢者が慢性疾患を伴っていれば低栄養のリスクは高まる。また、疾病の急性期においては食欲が低下したり、経口摂取の中止を余儀なくされることがある。

その結果、入院後に栄養状態が悪化することもある。低栄養状態で積極的なリハを行うと、筋タンパク異化を亢進させてしまうため、かえって筋肉量・筋力が減少し、ADL、QOLは低下してしまう。したがって、リハを実施するにあたり、栄養評価および管理は必ず併行して実施しなければならない。

その考えがリハ栄養である。リハ栄養とは、栄養状態も含めてICF (国際生活機能分類) を用いて、障害者や高齢者の機能、活動、参加を最大限発揮できるような栄養管理を行うことである。

本講演ではコメディカルに必要なリハ栄養の基本について解説する。

講師：高橋 浩平 先生 (田村外科病院・理学療法士)

会場：今池ガスビル 7階 B会議室

(愛知県名古屋市千種区今池 1-8-8)

受講費：12,500円 (税込)

定員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑪

『ID触診術～骨盤～下肢を中心に』

日時：2014年12月21日 (日)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：ID触診術は1つ1つの筋を個別に触診する方法で、individual muscle palpation (個別的筋触診術) を省略した呼称である。

生体に存在する筋は三次元的に走行しているため、筋を個別に触診するには解剖学の基礎知識が必要となる。

一方、ある部位に痛みとともに筋緊張亢進、可動域制限などを呈している場合、筋を個別に触診することが出来なければ、部位を特定するためのアセスメントが出来ず、治療効果にばらつきが出るだけでなく効果判定も不十分となる。

今回は骨盤～下肢を走行する筋を対象として、個別的に触診できるようになることと、これらの筋の機能的変化により発現する痛み、筋緊張亢進、可動域制限などに対する評価と治療について理解することを目的としてセミナーをおこなう。

講師：鈴木 重行 先生 (名古屋大学 医学部保健学科 理学療法学専攻 教授・理学療法士)

会場：名古屋国際会議場 1号館3階 会議室 131+132 (愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1)

受講費：12,500円 (税込)

定員：60名

申込先：合同会社 gene ホームページ

(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene

◎合同会社 gene 主催セミナー⑫

『リハスタッフのためのポジショニング』

日時：2014年12月23日 (火・祝)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：不良姿勢が健康に及ぼす影響は図り知れませんが、自分で自由に動くことができない状態であればさらに問題は深刻です。病気が引き起こす障害以上の機能低下を引き起こしている方、少なくともありません。単なる筋力低下ばかりではなく、拘縮を引き起こし、食事や排泄・呼吸に至るまでの二次障害を呈します。我々リハスタッフは、

直接向かい合う時間だけで、この二次障害を予防することは到底困難です。24時間を考えた姿勢管理が必要です。その24時間の中でも長時間を占める臥床の時間を、休息のとれる快適な臥位時間として提供するためにはポジショニングが必須です。

この研修ではアセスメントから実際までを講義と評価・方法を、実技を交えながら考えます。

講師：下元 佳子 先生（生き活きサポートセンターうえるば高知 代表・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場 2号館2階 会議室224
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1）

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：合同会社geneホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

たとき、膝に生じていた変形は消失するであろうか？我々は一体膝関節の「何を」治しているのでしょうか？膝関節 機能解剖学、超音波所見などを盛り込み、私なりの答えを出してみたいと考える。

講師：林 典雄 先生（中部学院大学 看護リハビリテーション学部理学療法学科 教授・理学療法士）

会場：東別院会館 3階 ホール
（愛知県名古屋市中区橘2-8-45）

受講費：12,500円（税込）

定員：150名

申込先：合同会社geneホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene

◎合同会社gene主催セミナー⑬

『変形性膝関節症へのPTアプローチ～膝の機能解剖をどのように考えるのか？』

日時：2014年12月28日（日）
10:00～16:00（受付9:30～）

内容：変形性膝関節症に限らず膝関節障害を診るに当たっては、膝関節における機能解剖学と、病態を絞り込んでいくための触診技術ならびに検査技術の正確さが必要である。なぜならば、我々が行う運動療法技術は必ず「適応」の上に実施されるべきものであり、そのための病態観察ならびに病態洞察は適切な技術選択において欠かせない能力であるからである。

病態に合った運動療法を行えば患者は当たり前のように良くなるし、病態に合わない治療では効果はあがらない。整形外科のなかでは「安定した関節は疼痛を出さない」と言われる。では、膝関節において不安定とは何か？そして安定させるとはどういうことであろうか。ありふれた変形性膝関節症において見られる疼痛も様々である。歩行時痛、階段昇降時痛、膝関節伸展時痛または屈曲時痛正座時のみ生じる膝窩部痛など、変形性膝関節症患者が訴える疼痛は多岐にわたる。これら疼痛が運動療法によって消失し

<会員の皆様へ事務局からのお知らせ>

会員異動について

登録の氏名、住所、勤務先、施設の登録内容、施設代表者等に変更があった場合は速やかにマイページから手続きをしてください。

平成26年度年会費について

本年度の会費納入ありがとうございました。楽天カードへの移行がまだの方は日本理学療法士協会ホームページの年会費の所をご参照の上マイページから手続きをしてください。

新人教育プログラム・研修会・学術大会、ブロック研修会等に参加される場合は会員証が必要です。必ずご持参ください。

マイページ・楽天カード・会員証の再発行・年会費の領収書につきましては日本理学療法士協会ホームページでご確認ください。

ご不明の点は、

日本理学療法士協会

(03) 6804-1422までお問い合わせください。

会 員 動 向		
(平成26年3月1日～平成26年6月30日)		
総会員数 4780名(6月30日現在)		
施設会員	施設会員 4089名 (所属施設 749施設)	
自宅会員	自宅会員 691名	
新 入 会	平成25年度入会	4名
	平成26年度入会	288名
県外異動	(他県→愛知県)	60名
県外異動	(愛知県→他県)	70名
復 会	10名	
休 会	36名	
退 会	14名(物故1名 除名1名) 休会期間経過退会 154名	



◀ 求人情報 ▶

肩の治療室そら

- 所在地 〒491-0053 愛知県一宮市今伊勢町本神戸高野池3-2パルス2C
- 電話番号 0586-85-7989 土日祝も可。夜11時まで電話OK
- 募集人数 4名
- 希望条件 隔週の土曜または日曜に5～6時間働ける方。
将来独立したいけどちょっと不安に感じている方。
時給1,000円～4,000円(能力別)
- 担当者 山田邦弘(やまだくにひろ)

特別養護老人ホームヴィラトピア知立

- 所在地 〒472-0022 愛知県知立市山屋敷町富士塚1番地336
- 電話番号 0566-83-1020
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤
- 担当者 副施設長 佐野正幸

社会福祉法人ケアマキス

- 所在地 〒457-0814 名古屋市南区柴田本通4丁目15番地
- 電話番号 052-693-5461
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 事務グループ 岩本

西味鏡 サービス付高齢者向け住宅 櫻

- 所在地 〒462-0016 名古屋市北区西味鏡1丁目901-5
- 電話番号 052-901-1165
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤・非常勤
- 担当者 総務 片山

◀ 求人情報 ▶

医療法人コジマ会 介護老人保健施設丸の内

- 所在地 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-2-6
- 電話番号 052-222-3000
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 事務 松葉

ゆうあいリハビリクリニック ゆうあいデイケアセンター

- 所在地 〒452-0931 清須市一場518番地
- 電話番号 TEL 052-401-1611 FAX 052-401-1311
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤（非常勤も可） 給与：本施設給与規定に基づく
- 担当者 ゆうあいリハビリクリニック事務長 成田

社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 南部地域療育センターそよ風

- 所在地 〒457-0805 名古屋市南区三吉町6-17
- 電話番号 052-612-3357
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤 または非常勤 小児の理学療法の経験者
- 担当者 相談診療部 下妻幸美

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.174

平成26年(2014)8月1日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 安本旭宏

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX [052] 972-6295
[HP] <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社
